

○巻頭言

「正確な測定」

福岡大学病院

重森 慎司

○第31回計測分科会 『X線スペクトル測定の実際と今後』

日時：平成20年4月5日(土) 13:00~16:00

場所：パシフィコ横浜 4F 416+417会議室

・教育講演

司会：鈴鹿医療科学大学

前川 昌之

「診断技術におけるX線スペクトルの利用」

大阪大学

松本 政雄

・討論会 テーマ：「診断技術におけるX線スペクトルの利用」

座長：首都大学東京

加藤 洋

1. デジタル撮影における重金属フィルタの応用

藤田保健衛生大学

藤井 茂久

2. 乳房用X線装置におけるX線スペクトルの利用と応用

群馬県立県民健康科学大学

根岸 徹

3. X線CT装置のX線スペクトルと線質解析

茨城県立医療大学

佐藤 斉

4. X線スペクトルモデルの有用性と限界

鈴鹿医療科学大学

前川 昌之

○モーニングセミナーのご案内

・平成20年4月5日(土) 8:00~9:00

テーマ「血管撮影装置の表示線量を活用しよう(心血管MRにおいて)」

1.患者被ばく線量と装置表示線量との関係

山梨大学附属病院

坂本 肇

2.患者総入射皮膚線量と最大皮膚線量との関係

東北大学

千田 浩一

○技術活用セミナーのご案内

・平成20年4月5日(土) 12:00~13:00

「蛍光ガラス線量計を用いた頭頸部MR被ばく線量測定」

-RADIREC(ラジレック)システムを用いた患者被ばく線量管理-

放射線医学総合研究所ゲノム診断研究グループ

盛武 敬

○トピックス

「大型放射光実験施設の概要と産業・医学分野への応用」

京都医療科学大学

岡本 篤彦

○第30回計測分科会討論会発表抄録

・教育講演

「放射光利用医療開発の最前線 -乳がん・関節軟骨異常早期診断に向けた試み-」

東京理科大学

安藤 正海

・討論会 テーマ：「超小型放射光装置の原理と実際」

1. みらくる型放射光装置のポータブルへの進化

-その原理、パワー、X線管や大型放射光との違い-

- |    |                               |        |
|----|-------------------------------|--------|
|    | 立命館大学 21 世紀 COE 放射光生命科学研究センター | 山田 廣成  |
| 2. | みらくる型放射光の医療診断利用               |        |
|    | 立命館大学 21 世紀 COE 放射光生命科学研究センター | 佐々木 誠  |
| 3. | みらくる型放射光の位相コントラスト特性           |        |
|    | 立命館大学 21 世紀 COE 放射光生命科学研究センター | 平井 暢   |
| 4. | ポータブル放射光装置 “みらくる CV” シリーズの開発  |        |
|    | (株)光子発生技術研究所                  | 長谷川 大祐 |

○平成 19 年度事業報告・平成 20 年度事業計画

○診断領域線量計標準センターご利用案内

○入会案内

○編集後記